

お見合い情報誌ノツツエの歴史と私達の想い

1995年夏、業界初のお見合い情報誌

創刊 お見合い情報誌ノツツエが創刊された1995年は、日本経済ではバブル崩壊の経済急降下の真っ只中にあり、企業の倒産、リストラ等で将来の見えない時代が始まっていました。1月には「阪神淡路大震災」3月にはオウム真理教の「地下鉄サリン事件」等、毎日TVや新聞には、暗いニュースばかりが流れていました。結婚に対しても現在と同じく、少子化が叫ばれ、若者の「結婚離れ」が加速していく時代でもありました。



1995年夏に発行されたお見合い情報誌ノツツエ創刊第一号

そんな中、私達「株式会社結婚情報センター」は、「世の中の一人でも多くの人に結婚して、幸せな家庭を築いて欲しい」という企業理念を掲げ、高額な結婚相談所に入会しなくても、出合いの場をもっと広げることができない

以って発行を終了しました。ただ私達の思いは15年前となら変わっていないものではありません。奇しくも、昨年9月に起こったリーマンショックにより日本が不安な時代を迎え「少子化問題」「雇用の問題」が更に大きく取り沙汰されています。だからこそ、「世の中の一人でも多くの人に結婚して幸せな家庭を築いて欲しい」という企業理念と、「人々の幸せこそ活力の源となる」という想いが重いなり、人の手とインターネットを経由した革新的な結婚相手紹介システムの電子情報誌「デジタルノツツエ」を創刊いたしました。



出合いや結婚に特化した特集記事を掲載。世間の注目を浴び、結婚情報誌として、書店やCVSで販売する期間もありました。

またこのデジタルノツツエでは今までのネットのイメージを変えたフラッシュページを、株式会社ファンタジスタと共同開発し、フラッシュコンテンツを完全に保護するソフト（KEYRING.NET）の導入なくしては実現できなかった事をここに感謝の意を表します。

2009年10月吉日

デジタルノツツエ制作責任者 鳩山高史

ノツツエ歴代イメージキャラクターのご紹介



1998年9月～2000年8月
雛形あきこさん
グラビアアイドルとして一世を風靡し、その後、役者として大活躍しておられた雛形さん。ご自身も1998年5月に結婚されノツツエの初代イメージキャラクターとして、大きな話題となりました。



2000年9月～2002年8月
細川直美さん
1988年第2回全日本国民的美少女コンテストでグランプリを受賞され芸能界入りし、当時女優として大忙しの時期に、ご活躍いただきました。契約終了後、2002年10月に結婚されました。



2002年9月～2005年8月
黒谷友香さん、中村俊介さん
業界では珍しい男女大物タレントの起用で話題を呼びました。お二人とも役者として、現在もTVや映画、舞台に大活躍中。写真撮影の現場でもお二人の表情や仕草に吸い込まれそうになりました。



2005年9月～2007年8月
釈由美子さん
1997年にグラビアアイドルとしてデビューして以来、現在も女優として大活躍されておられる釈さん。ノツツエイメージキャラクターとして、「結婚」を最大限に世間にアピールしていただきました。



2007年9月～2008年8月
松本莉緒さん
女優として活躍されていた松本さん。ファッション性に優れ、ご自身でウェディングドレスのデザインも手がけておられました。撮影で使用したウェディングドレスも彼女自身が手掛けたものでした。



2008年9月～
リア・ディゾンさん
2006年に「グラビア界の黒船」というキャッチでデビュー。大活躍の彼女を2008年9月からノツツエのキャラクターとして起用。翌月10月に妊娠と結婚を発表、世間と同じく私共も仰天しました。現在育児に仕事に活躍中です。

か？と言う思いを胸に入会しなくても当社の会員様とお見合いできる「お見合い情報誌ノツツエ」を創刊したので、当時の結婚相談業では考えも及ばなかった活気的なシステムとして、一躍世間の脚光を浴びる事になり、数多くの成婚カップルを誕生して頂く結果となりました。



毎号掲載を希望される500～1,000名のノツツエ会員様の写真とプロフィールを掲載。一般の方とのお見合いをサポートしてきます。

2009年10月、お見合いできる情報誌「デジタルノツツエ」創刊 あれから15年。年を追う毎にインターネットが普及し、個人情報保護が厳しくなる中、「お見合い情報誌ノツツエ」という紙媒体としての役割を終え2008年9月に発行した31号を